

脈々 <sup>スピリッツ</sup> 高蔵 魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

六たび「一に人物 二に伎倆」

成績を上げるために勉強するのではない。いい大学に行くことやいい仕事に就くことのために勉強するのでもない。

本校の方針「一に人物 二に伎倆」とは、単に「人物第一」を唱ったものではない。「人物・伎倆を共に具えよ」ということであり、「すべてのことに自分を磨く姿勢で臨め」ということだ。

勉強は自分を磨くためにある。仕事は自分を高めるためにある。

目標は高く <sup>ほんじん</sup> 万仞の高山に置け。

(「藪椿」12-33)